

**NITTOC**

**NITTOC**

## 日特建設株式会社

### 技術本部

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-10-6

TEL:03-5645-5115

FAX:03-5645-5113

E-mail : mag@nittoc.co.jp



URL <http://www.nittoc.co.jp>

お問い合わせはこちらへ

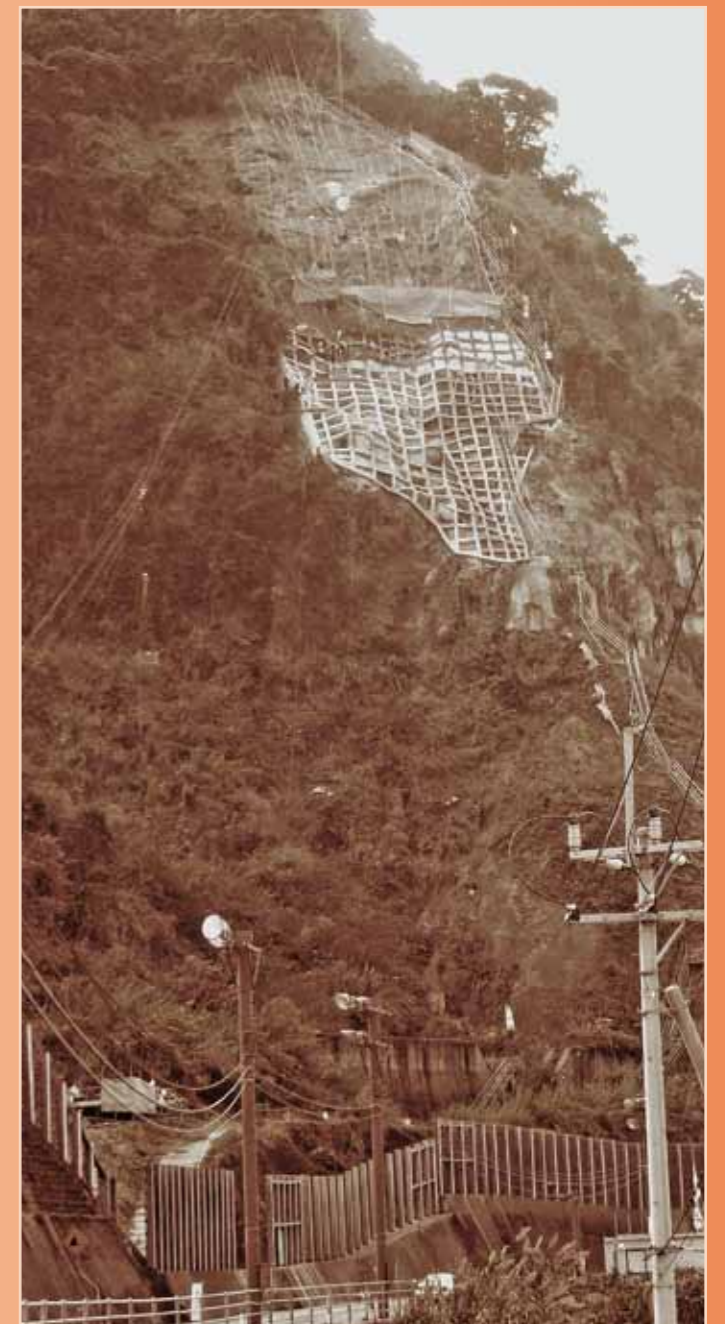
2015.10

#### HiSP工法の取扱注意事項

●HiSP工法の材料ご使用にあたっては、構成材料各々について、必ず安全に関する情報（製品安全データシート（MSDS）・注意事項等）をご確認ください。●HiSP工法の施工に際しては、必ずHiSP工法資料等をご確認ください。●使用材料および資機材清掃等で発生した水の廃棄については、必ず関係法規に従ってください。●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データに基づくものです。●商品改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合があります。

ポンプ圧送エア併用吹付システム  
ハイエスピー

# HiSP工法



The Method of High Strength Shotcreting by Pressure Pumping

**特長**

- **高品質**  
設計基準強度を18N/mm<sup>2</sup>以上に設定できます。
- **耐久性**  
高品質のモルタルを安定して圧送・吹付するので、耐久性に優れた構造物を築造できます。
- **簡易なプラント**  
生モルタルを使用するので、プラント設備はポンプ・コンプレッサー・発電機程度です。容易に移動でき、道路の夜間・休日開放に対応できます。
- **騒音が少ない**  
従来工法の吹付特有のエア抜き音がないので、住宅地での施工も可能です。
- **長距離圧送**  
直高160mの場合は配管長300m（法面）、水平の場合は配管長700mまで施工可能です。

**用途**

- モルタル吹付
- 法枠吹付
- グラウンドアンカー受圧板
- トンネル覆工補修等の長距離施工

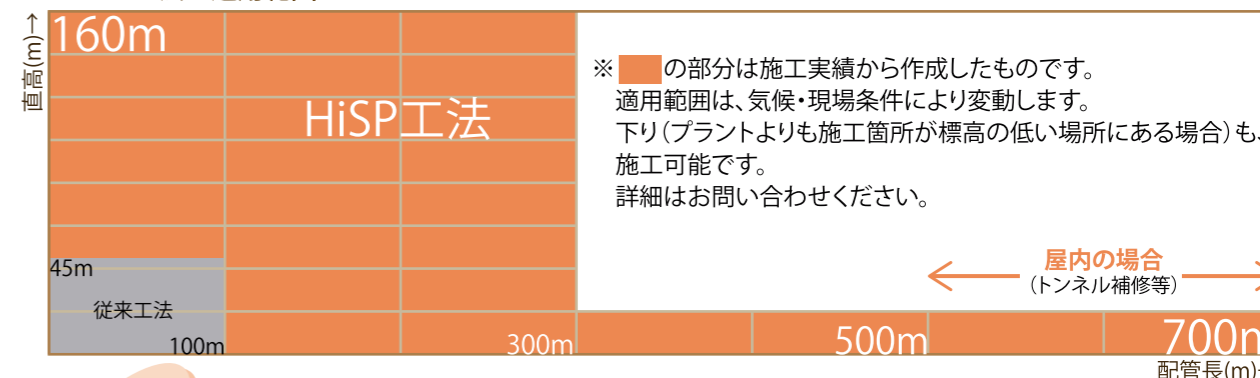


**従来工法（湿式吹付方式）との比較**

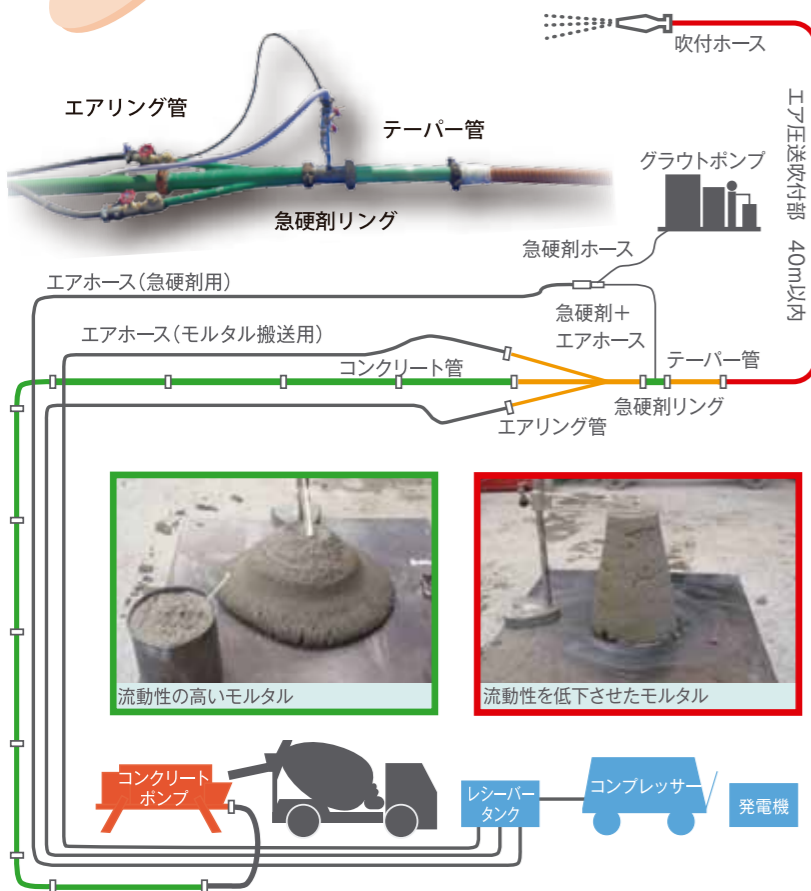
■ HiSP工法と従来工法との比較

	HiSP工法 (ポンプ圧送エア併用方式吹付)	従来工法 (湿式吹付方式吹付)
配管長/直高	300m/160m	100m/45m
プラントスペース	プラント占有面積が小さい	プラント占有面積が大きい
交通規制(夜間開放等)	可動プラントで夜間・休日開放OK	固定プラントは移動NG
騒音	ポンプ圧送主体で騒音は小さい	空気圧送方式は騒音大
繊維補強モルタルへの対応	有機繊維、鋼繊維	有機繊維のみ

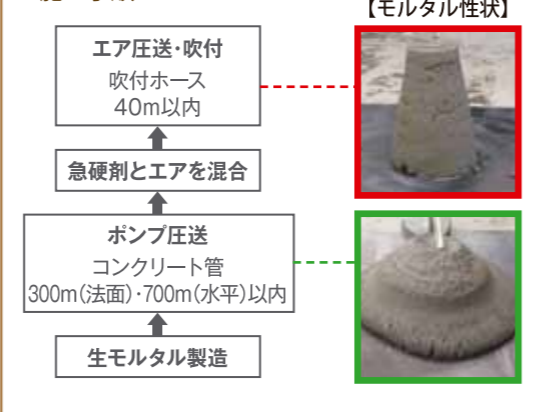
■ HiSP工法の適用範囲



**施工システム**



■ 施工手順



【モルタル性状】



■ 標準配合 (1m<sup>3</sup>当り)

W/C (%)	C (kg)	細骨材 (kg)	高性能AE (kg)	急硬剤 (kg)
45~55	480	1,440程度	2.4	14.4



**施工事例**

■ 簡易法枠（崩壊斜面対策）



■ 吹付法枠（盛土補強）



■ モルタル吹付（鉄道切土法面の補修）



■ 覆工増厚（歩道トンネル）

